YAMAZEN

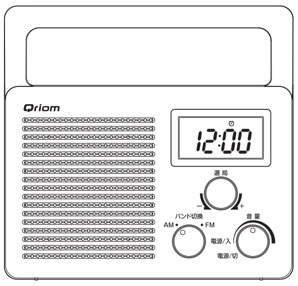
Qriom キュリオム

防水ラジオ
YR-M200
取扱説明書（保証書付）

ご使用になる前に

この取扱説明書（保証書付）を最後までお読みのうえ、正しくお使いください。

本製品はJIS IP65等級相当「防塵・防噴流形」です。
「粉塵が内部に侵入しないもの」
「あらゆる方向からの噴流水による有害な影響がないもの」
完全防水ではないため、本製品に大量の水を直接かけたり、水中には絶対に入れないでください。



商品に関するお問い合わせ

キュリオムサポートセンター

ナビダイヤル **0570-00-9106**

受付時間：
月～金 午前10時～午後５時30分
（土・日・祝祭日・年末年始を除く）
※ナビダイヤルは一部の電話では
ご利用になれない場合がございます。

メールでのお問い合わせ：
E-mail：support@qriom.com
ホームページ：キュリオム 検索

お買い上げいただきありがとうございます。この取扱説明書は大切に保管してください。万一使用中わからないことや不具合が生じた時、きっとお役に立ちます。

安全上のご注意

※ ご使用の前に、「安全上のご注意」と「取扱説明書」の内容をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
※ ここに示した項目は、製品を安全に正しくお使い頂き、お使いになる人や他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するためのものです。また、危害や損害の大きさと切迫の程度を明示するために、誤った取扱いをすると生じることが想定される内容を、「警告」「注意」の２つに区分しています。いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ず守ってください。

⚠警告	この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が死亡又は重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
⚠注意	この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が傷害を負う可能性及び物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

絵の表示の例

⃠記号は、禁止の行為であることを告げるものです。図の中や近くに具体的な禁止内容（左図の場合は分解禁止）が描かれています。

●記号は、行為を強制したり指示したりする内容を告げるものです。図の中に具体的な禁止内容（左図の場合は電源プラグをコンセントから抜いてください）が描かれています。

※ お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られるところに必ず保管してください。

⚠警告

禁止	屋外での使用中に雷が鳴ったら、落雷の原因になりますので、すぐにロッドアンテナをたたみ、使用を止めて、機器から離れてください。
禁止	乾電池は充電しない。 ●火災やけがの原因になります。
禁止	自動車やオートバイの運転中は使用しない。 ●運転中の機器の操作は交通事故の原因になります。

⚠注意

禁止	自動車内など高温になる場所に放置しない。 ●機器の変形や故障の原因となります。
禁止	大音量で長時間続けて聞きすぎない。 ●聴力に悪い影響を及ぼす恐れがあります。　●スピーカーが破損する恐れがあります。
禁止	はじめからボリュームを上げすぎない。 ●突然大きな音が出て耳を痛める原因となります。

ご使用の前に

電池について安全上のご注意

⚠危険	禁止	火の中へ入れない。ショートさせたり、分解、過熱しない。コインやヘアピンなどの金属類と一緒に携帯、保管するとショートすることがあります。
⚠警告	禁止	指定以外の電池を使用しない。また、新しい電池と古い電池を混ぜて使用しない。
	禁止	長時間使用しないときは、電池を取り外しておく。
	禁止	液もれが発生した場合は、電池ふた・電池ケースについた液をよく拭き取り、新しい電池を入れてください。万一、もれた液が体に付着した場合は、水でよく洗い流してください。電池は誤った使い方をすると、感電、破裂、発火の危険があります。また、乾電池は液もれにより機器を侵食させたり、手や衣類を汚す原因にもなります。
⚠注意	禁止	電池の極性表示（⊕プラスと⊖マイナス）に注意し、表示通りに入れる。

本機のご使用上の注意

- マンションやビル等の鉄筋コンクリート建物の内部、鉄筋や金属を使用した高い建物の立ち並ぶ所、放送局の電波発信場所から遠い場所では、雑音が増えたり、電波を受信できないことがあります。
- 本機は、JIS IP65等級相当「防塵・防噴流形」ですので、短時間、水をかけても大丈夫ですが、大量の水をかけたり、水中に入れたりすることは出来ません。また強い雨の中ではご使用になれません。電池ボックスのふたのネジがきちんとねじ込まれていること、DC入力端子のキャップがしっかり閉じられていることをご確認下さい。少しでもゆるんでいると「防塵・防噴流」にはなりません。

準備をする

①乾電池で使う

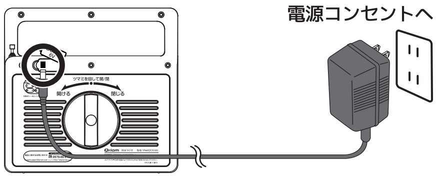
1 製品後部の電池ボックス締めネジを左に回してゆるめ、電池ボックスふたを開けます。

2 単１乾電池４本を、表示に従い極性のプラス⊕、マイナス⊖を間違えないように電池ボックスの中にセットします。最初に下のスプリング端子に乾電池のマイナス⊖側を入れ、続いてもう１本をはめ込みます。次に上のスプリング端子に乾電池のマイナス⊖側を入れ、続いてもう１本をはめ込みます。

3 電池ボックスふたを閉めて電池ボックス締めネジを右に回してしっかりと締めます。

- ネジが少しでもゆるんでいると「防塵・防噴流」になりませんのでご注意ください。
- 電池交換の時期は、液晶画面に表示される電池残量表示のゲージが空の状態 ▭ で点滅している時や、音がひずんだり小さくなったりした時です。その時は４本共、同じ種類の新しい乾電池に交換してください。
- 長期間ご使用にならない場合は、液もれを防ぐために乾電池は取り外してください。

②AC アダプター（別売・型番 AC-YTS500）で使う



電源コンセントへ

＜背 面＞

防水キャップの左側突起部分を爪で持ち上げて開き、DC入力端子へ接続します。

＜注 意＞■本製品専用（別売）のACアダプター（型番AC-YTS500）以外は使用しないでください。
■ACアダプターをご使用の状態では「防塵、防噴流形」にはなりませんので、ご注意ください。

※設置後、音が出ないなど困ったときは、裏面の「故障かなと思ったら」をご確認ください。

主な仕様

JIS規格防塵防水保護等級	IP65「防塵・防噴流形」
受信周波数	AM：522～1620KHz、FM：76～95MHz
スピーカーサイズ	口径約7.6cm
最大出力	1W
乾電池持続時間	約342時間（※）
外形寸法	156(W)×148(H)×99(D)mm
重量	約520g(電池含まず)
電源	DC6V（推奨…アルカリ単１形乾電池４本：別売）、 ACアダプター(DC6V0.5A、型番AC-YTS500：別売)
付属品	取扱説明書（保証書付）

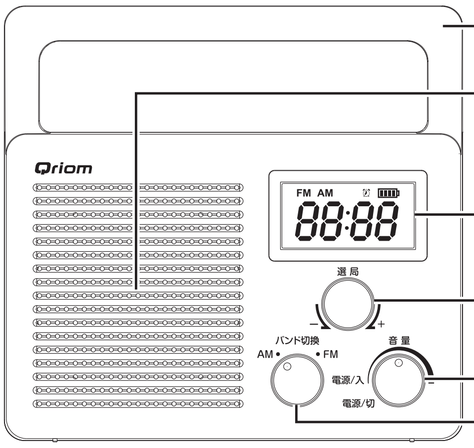
（※）JEITA（電子情報技術産業協会）規格による測定値です。

保証書

V1-180810

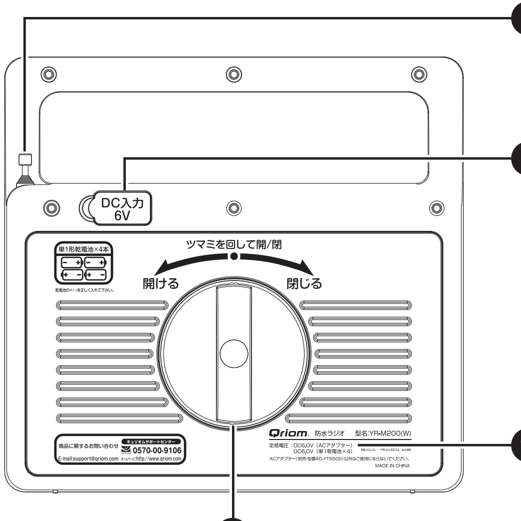
各部の名称

本体正面



1 キャリーハンドル
2 スピーカー
3 液晶画面
4 選局つまみ
5 電源スイッチ/音量つまみ
6 AM/FMバンド切替つまみ

本体背面



7 FM用ロッドアンテナ（回転できません）
アンテナは優しく扱ってください。折れたり抜けたりした場合は保証期間中であっても有償修理となりますので、お取り扱いにご注意ください。

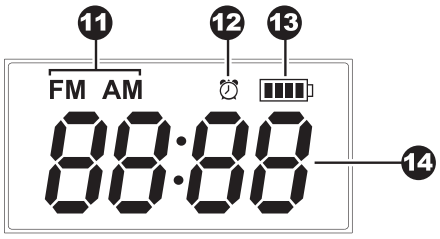
8 DC入力端子
別売の防水ラジオ用ACアダプターをご利用いただけます。詳しくは「付属品等のオプション販売のご案内」をご確認してください。

※ご注意
別売のACアダプターをご使用の状態では「防塵、防噴流形」にはなりませんのでご注意ください。

9 電池ボックスふた
電池ボックスふたの外し方について
ロックノブが硬い場合があります。その場合は、本体のキャリーハンドルを持ち、ロックノブは開ける側に回しながら、同じタイミングで本体を閉める側に傾けるようにすると開けやすくなります。

10 電池ボックス締めネジ

液晶画面



11 AM/FM表示
12 アラーム表示
13 電池残量表示
電池残量表示は5段階で、おおよその目安となります。電池残量が少なくなると電池残量のゲージが空の状態 となり点滅しますので早めの電池交換をお勧め致します。
14 時刻/周波数
時刻は24時制のみの表示となります。

お手入れのしかた

汚れた時は、柔らかい布で拭いてください。汚れがひどい時は柔らかい布をぬるま湯か薄めた中性洗剤で湿らせて軽く拭いてから、乾拭きしてください。ベンジン、シンナーなどはプラスチックをいためるので使用しないでください。もしも電池ボックスの中に水が入ってしまった時は乾いた布できれいに拭き取ってください。

現在の時刻、アラームを設定する

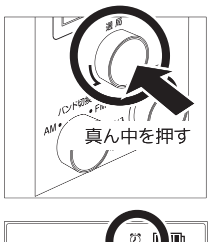
現在の時刻、アラームは電源／切の状態で合わせます。また、電源／入の状態ではアラームは動作しませんので、アラームをご使用の際は電源／切にしてください。（ラジオを聴いている時はアラームは使用できません。）

1 電池、または別売りのACアダプターをセットすると液晶画面に時刻が表示されます。
電源スイッチが「電源/入」となっている場合はラジオ周波数が表示されますので、「電源/切」にしてください。

2 右図のように選局つまみの真ん中を長押しすると、時刻が点滅を開始します。初回や長い間時刻設定をしていなかった場合、電池やアラーム表示が点滅する場合があります。時刻設定の点滅中、約１分操作がないと自動で時刻設定が終了します。

3 選局つまみを左右に動かして"時"を合わせます。再度、選局つまみの真ん中を押して、同様に"分"を合わせます。再度、選局つまみの真ん中を押すと「00」秒にセットされ現在時刻が設定されます。続けてすぐにアラーム設定に切り替わります。

4 時刻が設定し終わると、続けてアラームの設定に入ります。3 と同様に設定します。設定中はアラーム表示が点滅します。分まで設定し最後に選局ツマミを押すと通常の時刻表示に戻ります。



5 設定したアラームを使用する場合は、選局つまみを短く一度押すと、画面にアラーム表示が点灯し、アラームがセットされます。セットされた状態からもう一度選局つまみを押すと解除されます。

6 鳴り出したアラームを止める場合は、選局つまみを回す、または押すとアラームが停止します。（アラームの音量は変更できません。）

＜ご注意＞ アラームは約３分で自動的に停止します。
本機の時計は電池残量がゼロの状態（ラジオが聴けない状態）になっても、約６日間保持されますので、この間に新品の電池に交換して頂くことをお勧め致します。
本機の時計は１か月に１度、時報などに合わせて設定することをお勧め致します。

ラジオを聴く

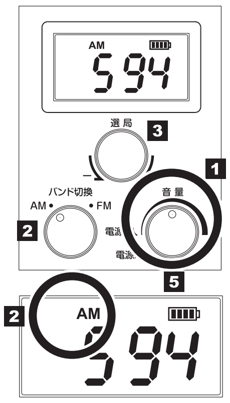
1 「電源スイッチ/音量つまみ」を右にカチッと回して電源を入れると、画面表示がAM/FMの周波数に変わります。そのままつまみを右へ回して音量を調節します。（電源を入れてから約２秒間は音声が出ない為、いきなり音量を大きくしすぎないようにご注意ください。）

2 「AM/FMバンド切替つまみ」を回して、お好みでAMかFMを選びます。液晶画面内に選択したAM/FMの表示が点灯します。

3 「選局つまみ」を回してお好みの放送局の周波数を合わせます。

4 AM受信では本体の向きを変え、FM受信ではFM用ロッドアンテナを一杯に伸ばして良く聞こえるようにします。

5 ラジオを切る時は、「電源スイッチ/音量つまみ」をカチッというまで左に回します。



＜お知らせ＞ 周波数を合わせてから約15秒間、操作をしなかった時、画面は時計表示に切り替わります。
再度、選局つまみを操作すると周波数表示に切り替わります。

ワイドFMについて

ワイドFM（FM補完放送）とは、AM放送局の放送区域において難聴対策や災害対策のためにFM放送用に新しく割り当てられた90.1～94.9MHz周波数帯域を用いて補完的にAM番組を放送することです。
本機はワイドFMに対応しており、主な仕様ではFM周波数帯域が76～95MHzまであります。
ワイドFMの開始時期、放送局、使用周波数、聴取可能エリアなどは地域によって異なりますので、詳しくは各地域のラジオ局ホームページなどをご覧ください。

受信について

■FM放送を聴く場合
FM用ロッドアンテナを伸ばし、放送が最も良く受信できる方向に向けてください。
■AM放送を聴く場合
AMは内蔵アンテナで受信しているので、放送が最も良く受信できる方角に本体を向けてください。
※本機はTV音声は受信できません。

IP65『防塵・防噴流』について

本機はIEC（国際電気標準会議）やJIS（日本工業規格）による人体・固形物体に対する保護「IP6X」（完全な防塵構造）と水の浸入に対する「IPX5」（噴流に対する保護）仕様となりますが、以下の点にはご注意ください。

- 本機は完全防水仕様ではありません。水中、大雨など、大量の水がかかる場面では使用しないでください。
- 石鹸の泡がついた手では触らないでください。
- 本機をドライヤーなどで乾かさないでください。
- 電池ボックスやDC入力端子などのカバーの開閉は濡れた手で行わないでください。
乾いた布で本体水滴を拭いた後、水のかからない場所で行ってください。

故障かなと思ったら

症　状	原　因	処　置
AM放送が聴き取りにくい。	本体内のバーアンテナが電波の方向と合っていない。	本体を回して、よく聴こえる方向にします。
FM放送が聴き取りにくい。	FM用ロッドアンテナを伸ばしていない。	FM用ロッドアンテナをいっぱいに伸ばします。
音がひずんだり、小さくなる。音が出ない。液晶画面に何も表示されない。	乾電池が消耗している。	全部の乾電池を新しいものと交換してください。
アラームが動作しない。	現在の時刻が合っていない。アラームのセットを忘れている。	正しい時刻を設定してください。 アラームをセットして画面にアラーム表示が出ていることを確認してください。

付属品等のオプション販売のご案内

下記の付属品を破損又は紛失した場合はお取り寄せとなりますので、各販売店にお問い合わせください。他の機器のアダプタ類や市販品はご使用になれませんのでご注意ください。

	製　品　名	型　番
1	防水ラジオ用ACアダプター	AC-YTS500

※価格につきましては、販売店にご確認ください。
※上記のオプション品は状況により手配できない場合がございますので、販売店にご確認ください。

アフターサービス

① この製品は保証書がついております。お買い上げの際に、販売店より必ず保証欄の「お買い上げ年月日」と「販売店印」の記入をお受けください。
② 保証期間はお買い上げ日より１年間です。詳細は保証書をご覧ください。
③ 本機の補修用性能部品の保有期間は製造打ち切り後６年間です。補修用性能部品とは、その商品の性能を保持するために必要な部品です。
④ 保証期間経過後の修理については、お買い上げ販売店にご相談ください。修理すれば使用できる場合には、ご希望により有料で修理させていただきます。
⑤ アフターサービスについてご不明な場合は、キュリオムサポートセンターにお問い合わせください。

キュリオムサポートセンター：ナビダイヤル **0570-00-9106**
受付時間：月～金 午前10時～午後5時30分（土・日・祝祭日・年末年始を除く）
※ナビダイヤルは一部の電話ではご利用になれない場合がございます。
メールでのお問い合わせ：**E-mail： support@qriom.com**
ホームページ：キュリオム 検索

個人情報保護のお取り扱いについて

株式会社山善及びその関係会社は、お客様の個人情報やご相談内容をご相談への対応や修理、その確認などのために利用し、その記録を残すことがあります。また個人情報を適切に管理し、修理義務などを委託する場合や正当な理由がある場合を除き、第三者には提供しません。